

健康ガイド



= 保健センターからのお知らせ =

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833 🌐 <https://www.city.aisai.lg.jp/>
ご不明な点は、お問い合わせください。

予防接種の種類	対象	接種場所	接種回数	自己負担	備考
高齢者肺炎球菌	①満65歳の方 ②満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方	愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡の指定医療機関	1回	2,000円	①65歳到達月の翌月当初に個人通知します。 ②事前に手続きが必要です。健康推進課へお問い合わせください。 ※過去に接種したことのある方は、対象外。
HPV感染症ワクチン(子宮頸がんワクチン)	①小学校6年生から高校1年生の女子 ②平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの方で、3回接種が済んでいない方		3回	無料	対象①のうち、平成20年度生まれの女子と、対象②の接種期限が条件付で1年間延長されます。詳細は市ホームページをご覧ください。 【条件】令和4年4月1日から令和7年3月31日までにHPVワクチンを接種している方

大人の風しんワクチン接種費用の助成について

市内在住で、妊娠を予定または希望している女性(妊娠中の方を除く)で、抗体価が低いと判定された方に対し、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。
なお、風しんの抗体検査は、愛知県が費用助成を行っています。(ただし、対象者に条件があります。)

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術などにより、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方に対して、再接種にかかる費用の助成をしています。再接種の前に健康推進課で手続きが必要です。

愛知県広域予防接種について

予防接種について、疾病や里帰りなどの事情がある場合、海部・津島地区以外の医療機関(愛知県内の広域予防接種協力医療機関)で接種することができます。事前に手続きが必要となりますので、健康推進課へお問い合わせください。

带状疱疹予防接種について

国の方針により、令和7年4月から定期接種(B類疾病)となります。詳細については決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。



歯と口の健康講座

オーラルフレイル

人生100年時代などと言われて久しいですが定期的に歯と口腔の健診時に80代の人でも医科の健診では、すこぶる健康で異常値がない人も珍しくはありません。

高齢者に起こりやすい5つの特徴は、①体重減少②筋力低下③疲労感④歩行速度の低下⑤低活動性があげられます。

このうち①～②はフレイルの前段階です。

フレイルとは老年医学でいう「虚弱」のことです。健康と要介護状態の中間を意味します。一方、歯・口腔に関して観ると「硬い物が噛みにくくなった」「食べる時にむせたり、飲み込む力が弱くなった。口の渇きが気になる」「舌の力や開口力が落ちてきた」など、口の機能が衰える状態が重なることをオーラルフレイルといいます。

更に口の機能の低下が加速し栄養がうまくとれず、心身の機能の低下にもつながりやすいです。オーラルフレイルは改善できます。口周りも手足と同じように筋肉が重要なため、口や舌を動かすトレーニングを続けていけるとよいでしょう。
(海部歯科医師会)